

平成 30 年度 施策評価表

施策	0602	高齢者の生きがいつくりと介護予防の推進	施策担当部等	福祉保健部	部長	大槻 隆
			施策担当課等	長寿介護課	課長	山下 志朗
施策の方針	高齢者の生きがいつくりと社会参加の促進を図るとともに、身体機能の低下抑制及び歯・口腔の健康づくりを推進する。					

【DO（実施）】  
基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	H31目標値	H32目標値	H29年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	H32実績値	達成率	進捗率
① 介護予防教室の年間利用者数	人	1,878	2,600 2,660	2,700 2,881	2,800	2,900	3,000	106.7%	96.0%
② シルバー人材センター会員の就業延人員数	人	52,838	57,000 52,722	58,000 51,695	59,000	60,000	61,000	89.1%	84.7%
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明

平成29年度の介護予防教室の年間利用者実績は、目標数を達成しており、順調に計画遂行できているが、シルバー人材センター会員の就業延人員数については、H28より減少しており、目標値と大きく乖離が生じている。

施策経費

(単位:千円)		H29年度 決算	H30年度 予算	H31年度 見込	特記事項
内訳	事業費	310,329	352,747	346,262	
	国庫支出金	60,078	69,171	68,645	
	県支出金	30,094	34,586	34,322	
	地方債	0	0	0	
	その他	118,515	130,827	123,442	
	一般財源	101,642	118,163	119,853	
	人件費	20,938	32,882	-	
フルコスト	331,267	385,629	-		

施策の概要

060201	高齢者の生きがいつくりと社会参加の促進	高齢者一人ひとりが生きがいを感じながら社会生活を営むことができるよう、仲間づくりや生涯現役として活動できる環境づくりに取り組みます。
060202	高齢期の身体機能の低下抑制と健康づくり	加齢による身体機能の低下や生活習慣病の発症による要介護化を予防するため、壮年期からの身体機能の低下抑制や規則正しい生活習慣の継続を促進し、介護予防と生活習慣病予防を連動させた総合的な健康づくりを支援します。
060203	市民主体の健康づくり	市民が主体的に健康づくりに取り組めるよう、身近な地域で楽しく健康づくりを続けることができるパートナーとして、健康づくりに携わるボランティアの育成を図ります。 また、町内会やボランティア団体などと連携した健康づくりに取り組み、高齢者の更なる健康の維持・増進を図ります。
060204	高齢者の歯・口腔の健康づくり	歯周病や歯の喪失、口腔機能の低下を予防するために、口腔ケアの重要性の普及啓発に取り組むとともに、歯や口腔機能の維持・向上などを目的とする介護予防事業の取組を推進します。

**【CHECK (評価) 施策担当部長】**

施策を達成 する上での 問題点・課 題	健康づくり・介護予防については、地域包括支援センター内に理学療法士、管理栄養士、歯科衛生士を配置し、新たな介護予防・日常生活支援総合事業や一般介護予防に取り組んできた。今後、市民の更なる健康寿命の延伸及び健康維持を図るためには、市民自ら介護予防に取り組む体制の構築が必要となる。
------------------------------	---

**【CHECK (評価) 評価調整委員会】**

介護予防を目的として様々な事業を実施しているが、その効果について引き続き検証を進めること。
---

**【ACTION (改善・改革)】**

問題点・課 題を踏まえ た施策構成 事務事業の 改善・改革 や新規事業 についての 考え方	介護予防は、日頃から身体機能の維持・向上に努めることが重要ですので、市民が自主的に健康づくりに取り組めるよう、町内会やボランティア団体等と連携した健康づくりに取り組みます。
--	--

**平成31年度新規事業**

事業名 (仮称)	担当課	H31年度見込	対象・事業概要など
		事業費 (千円)	
1			
2			
3			
4			
5			
		0	